

ようこそ♪インディアンフルートの世界へ
柳澤のんです。どうぞ「のん」と呼んでください。

初めてインディアンフルートを手にして、“さて、どうしたら？”と悩んでいる
皆さんのために、これから簡単に演奏できるようお手伝いします。

インディアンフルートをはじめる時、どのキーのフルートを選ぶか迷ったりし
ますが、Amのフルートをお薦めします。

Amだと五音音階は#のつかない音で演奏ができ、七音音階はドを主音にして演
奏できるため、音の並びを把握するのに判りやすい為です。

(五音音階・七音音階については後ほど説明します)

私のこの説明書きは、いわゆる“A”管(Amのフルート)で書かせていただい
ています。

まずは、とにかく吹いてみましょう

穴は6つ。両手の人差し指と中指と薬指で上3つ、下3つをそれぞれ押えます。
上下はどちらの手でも構いません。

(普通は左手が上です～小学校で習うリコーダーと同じ)

上3つを押えて、吹いてみましょう。→
この音はミ～♪の音です。楽譜で示すところの音。



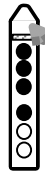
いかがですか？

インディアンフルートの吹き口は思ったより太いのですが、
くわえる必要はありません。

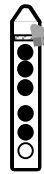
穴に唇をあて、口笛を吹くようにやさしく吹き込むだけで自然に音がでます。

音が出たら、次に開いている穴を上から順番に空いている手の指で塞いで音を出
してみましょう。

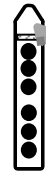
人差し指で塞いでレ～♪



中指ではド～♪



薬指でラ～♪



いかがですか？

音が出にくいと感じたら、ちゃんと塞がってない、息の漏れている穴があるかもしれない。

指の腹でべた一つと押える感じです。

皆さんが気持ち良いと感じる音が出るまで、頑張ってくださいね。

音が出たら、早速曲を吹きましょう。

最初は、「ほたるこい」。

ほ、ほ、ほ～たるこい♪ってあの曲です。ご存知ですよ。

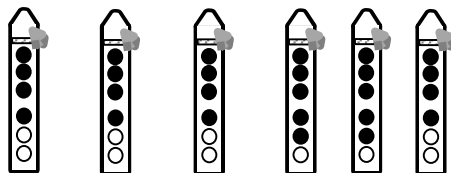
まずは歌って下さい。

♪～ ほ、 ほ、 ほー た る こい ～♪

次に頭の中で歌いながらフルートを吹いてみてください。レとドの2つ音を使います。

ほ、 ほ、 ほー た る こい ～♪

レ レ レー ド ド レ



いかがですか？簡単でしょ。

指使い（運指と言います）を示すこの笛の絵は、**タブ譜**と言います。

これからご紹介する楽譜には、すべて付けてありますので、指使いが判らなくても大丈夫です。

それに楽譜が読めなくても、頭の中で歌を歌いながらタブ譜を見て演奏できます。

さて次は、上の穴です。

インディアンフルートには、穴が5つのタイプのもがあります。

その場合、上の穴は2つになります。

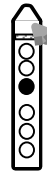
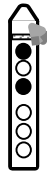
ちょうど薬指のところが穴の無い部分となりますが、6つ穴の（多分皆さんがお持ちの）フルートでは、穴がありますので、しっかり塞いでおいて下さい。

個人的には、ここが一番難しいと思われるところ！

薬指を動かさずに、中指や人差し指を動かさなければなりません。

薬指は押えたまま（しっかり穴を塞いだまま）、

中指をあけてソ～♪ 人差し指あけてラ～♪



いかがですか？

薬指を動かさずに、中指や人差し指をあげる（動かす）のが難しいと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。でも、練習すれば、すぐできる様になります。頑張ってくださいね！

基本の音は今ご紹介しただけなのです。

五音音階・七音音階について

ここで皆さん不思議に思われたことでしょう。

音が、6つしかない！

下から、ラ・ド・レ・ミ・ソ・ラ の音しかありませんでした。

皆さんが多分学校で習った、ドレミファ～とちょっと違いますね。

この音階はペンタトニック（五音）音階で、一言で言うと民族音楽で中心的に使われる音階です。

このペンタトニック音階は優れもので、どういう順番に演奏しても曲になるという素晴らしい特質を持っています。

なので、この基本の6つの音で、自由に即興演奏もできる！

しかも、同じキー（A管）のフルートであれば、仲間同士でアンサンブルも簡単です。

ちなみにドレミファ〜はダイアトニック（七音）音階
シャープ#やフラットbが使われる半音音階はクロマチック（十二音）音階
と言います。
もちろんインディアンフルートでもクロマチック（十二音）音階の演奏ができますが、六つの穴しかないので、少し運指が複雑になります。

皆さんがインディアンフルートに慣れてきて、色々な曲にチャレンジしたくなったら、（基本が吹けたら後は簡単♪）自然に次々と覚えていかれるでしょう。

アンサンブルについては、またお話ししますね。
皆さん、どんどん楽しんで吹いて、上達されることを祈っています。